

5 家事支援国家資格化による介護・福祉・育児分野への影響について

しいな質問要旨

国では、育児や介護など家事負担による離職防止を目的に、家事支援に関する国家資格の創設が検討されています。一方で、介護現場からは、家事支援が新資格へ移行することで、介護保険サービスにおける生活援助が切り離されるのではないかと不安の声もあります。板橋区でも、高齢者介護、障がい福祉、子育て支援の各分野で家事支援を伴うサービスが行われていますが、担い手不足や資格取得費用の負担など課題もあります。国の制度変更が区の各事業に与える影響を早期に整理し、対応を検討するよう求めました。



坂本区長答弁要旨

区は、高齢・障がい・子育て支援の各分野において、生活援助、障がい者居宅介護、産前産後支援事業など、家事支援を伴う多様なサービスを実施していると答弁しました。一方で、特に高齢分野では、需要の増加に伴い、掃除・調理・買物支援など生活援助サービスの提供体制確保が課題であり、子育て支援分野でも産後ドゥーラの資格取得費用負担が大きいことを認識しているとしました。家事支援国家資格化については、人材活用につながる可能性がある一方、既存資格との関係や現場への影響を注視し、国の制度設計を踏まえて必要な対応を検討するとしました。

6 介護現場を地域で支える「スケッター」の導入について

しいな質問要旨

介護人材不足が深刻化する中、介護職員が専門性を必要とする本来業務に集中できる環境づくりが求められています。そこで、介護施設や福祉事業所で発生する「ちょっとした人手不足」を、地域住民や短時間ボランティア希望者となつて仕組である「スケッター」について質問しました。港区など他自治体では、介護人材不足対策の一環として活用が進んでいます。地域住民が施設活動に関わることで、周辺業務の負担軽減だけでなく、地域交流、介護への理解促進、将来的な介護人材の裾野拡大にもつながる取組として、板橋区での導入支援を求めました。



坂本区長答弁要旨

区は、介護人材不足が深刻化する中で、介護職員が専門性を必要とする業務に注力できる環境づくりは重要であると答弁しました。民間事業者が提供するマッチング支援の仕組みについては、介護の周辺業務の負担軽減に加え、地域交流や介護への理解促進、将来的な介護人材の裾野拡大につながる可能性があるとしています。既に他自治体で活用事例があることも承知しており、今後は導入自治体の効果検証、国の動向、既存制度の活用状況、区内事業所のニーズを踏まえ、民間サービスの活用も含めて検討を進めると答えました。

しいな一般質問の総括

今回の一般質問でも、日々の暮らしの中で見過ごされがちな「小さな困りごと」や「声にしづらい不安」を区政の課題として取り上げました。道路の安全、障がいのある方の外出や住まい、介護・子育てを支える人材不足など、いずれも生活に直結する大切なテーマです。制度のすき間に置かれる人を生まないよう、現場で伺った声の一つひとつに、板橋区の暮らしやすさ向上につなげてまいります。

しいなひろみの活動報告

令和8年 1月 介護と福祉の現況要望・意見交換会に参加

私の所属している「政治と介護を紡ぐ会」の仲間と厚生労働省に行き、ケアマネ不足による事業所の閉鎖リスクや末期がん患者への対応の不十分さなど、介護の現場における様々な問題点を指摘し、介護保険、障がい者総合支援法のご担当者や感心のある国会議員の方々と意見交換し要望を行いました。



令和8年 2月 重度障がい者の支援へのセミナーを受講

重度訪問介護、喀痰吸引と経管栄養を必要とする重度障がい者の支援へのセミナーを受講しました。私が講師として教鞭を取っていたのは介護福祉士の養成校や介護福祉士実務者研修でした。重度障がい者に絞ったものではなかったので、更に見聞を広めるためにも、しっかり学んで区政に活かして参ります。



令和8年 3月 板橋区住民防災訓練への参加

私は地元の北野小学校、徳丸小学校などの会場にお邪魔させていただきました。どちらの会場も、町会や学校関係者、消防団、消防署をはじめとした多くの関係者の皆様のご協力での運営されています。事前の準備や設営、後片付けまで、本当にありがとうございます。



令和8年 4月 「支え合い会議とくまる」にオブザーバーとして出席

テーマは「エンディングノート～私のライフデザイン～」すでに3年前から取り組みを進めている高島平支え合い会議の関係者の皆様より、実践に基づいた貴重なお話を伺うことができました。地域の中で支え合いの仕組みを育てていくことの大切さを改めて実感しました。



令和8年 5月 盲導犬を知る

地元の北野保育園に伺い、盲導犬のシャル君とユーザーさんによる「盲導犬について学ぶ会」に参加させて頂きました。盲導犬は信号の色までは判断できないこと、ハーネスを付けている時は「お仕事中」であること、街で見かけた際の接し方や注意点など、大切なお話も学ばせて頂きました。小さな頃から盲導犬や障がいへの理解を深める機会は、とても大切だと改めて感じました。



令和8年 6月 板橋フレンドセンターへの視察

孤独、孤立特別調査委員会のメンバーとして、「児童、生徒、若者の視点に立った居場所の推進について」というテーマで板橋フレンドセンターへ視察に伺いました。



しいなひろみ プロフィール

地元の北野保育園、北野小学校、赤塚第一中学校出身。親の四代板橋区在住。早稲田大学大学院卒業。デイサービスや訪問介護事業の経営、介護教員としてのヘルパーの育成等、長く介護現場で活動。主任ケアマネジャーとして地域で暮らす高齢者の方々と共に歩んで参りました。平成31年4月板橋区議会議員選挙に初当選。

板橋区議会議員 無所属 しいなひろみ

〒173-8501 東京都板橋区板橋2-66-1 10階

TEL 080-5187-7224 (直通ダイヤル)

FAX 03-3579-2734

E-mail hirorin@orion.ocn.ne.jp

HP https://shiina-hiromi.com/